

2002年12月5日

核燃サイクル開発機構敦賀本部長 中神 康雄 殿

若狭連帯行動ネットワーク

核燃サイクル開発機構の会議費に関する公開質問状

1、平成14年8月2日、私たちはアトムプラザにおいて『敦賀本部福井事務所における自治体(福井県、県内市町村)職員、議員及びマスコミ関係者に対する会議費に係る会議開催申込書、出金表(平成12年度分)』の公開を請求し、敦賀本部の会議開催及び会議費執行に係る55件(約270万円)の資料が公開されました。ところが後日、北川れん子衆議院議員が、核燃サイクル開発機構の平成10~13年の各年度の会議費総額の提示を求めたところ、平成12年度分の敦賀本部の会議費は385件、総額1529万円であることが判明しました。

私たちには、なぜ385件のうち55件の資料しか公開されなかったのでしょうか。その理由を教えてください。また、8月2日に公開してもらえなかった残りの330件の会議開催申込書、出金表をすべて公開することを求めます。

2、核燃サイクル開発機構全体の会議費(飲酒接待費)は、平成10年度が1121件で総額5405万円(うち敦賀分は276件 1200万円)、平成11年度が1105件で総額5296万円(うち敦賀分は353件 1825万円)、平成12年度が897件で総額が4430万円(うち敦賀分は385件 1529万円)となっています。平成10年度以前も(旧動燃時代も)同じような金額が流用されていたのでしょうか。これまでに何億円もの血税が研究開発費の名目で政治家などの調略懐柔を目的に飲酒接待費として流用され、文字通り湯水のように浪費されていたのですから、ゆゆしいかぎりです。これに憤りを感じぬ国民はいないでしょう。

敦賀本部の会議費だけでなく、核燃サイクル開発機構のすべての会議費に係る会議開催申込書、出金表(平成10年~13年度分)をただちに公開することを求めます。

なお、回答は12月20日までをお願いします。

以上